外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393600057				
事業所名	グループホームえんなり				

【重点項目への取組状況】

	評価	
重点項目①	グループホームはビルの3階にあり、気楽に外部からは訪問しずらい。グループホームで行う秋祭りには地域の人たちを招いたり、地域主催の夏祭りや敬老会には利用者が招かれてきた。しかしコロナ禍にある現状では地域との交流は自粛中であるが、毎月欠かさず書道教室を開催したり、屋上庭園を散歩したり、「NEXUSのつながる介護」複合施設内の行き来は欠かしていない。	0
	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3)	評価
重点項目②	運営推進会議は年に6回開催され、区長、民生委員、市役所職員、地域包括支援職員、家族代表2~3名が参加。入居者・待機者の状況、直近の活動内容、事故・ヒアリハット、行事予定など報告して話し合ってきた。しかし、コロナ禍にある現状では書面報告の形式なっており、新型コロナウイルス感染症対応についても情報を伝えている。	0
	市町村との連携(外部評価項目:4)	評価
重点項目③	管理者は江南市のグループホーム管理者会議、認知症部会、介護事業者連絡会に参加し、情報の収集と意見交換に努めている、江南市の講習会があれば積極的に参加している。母体法人は地域包括支援センターを受託・運営している、日常的な連携は行なわれれているので継続が図られている。	0
	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6)	評価
重点項目④	運営推進会議に家族の参加、年に2回の家族会はコロナ禍で中止している。家族訪問の面会時や請求書の発送時に「入居者様状況報告」を届けている。家族に要望や意見を聞いたり来れない方のために電話にて聞き込み、職員会議などで話し合い、運営にも繋げている。家族様へホーム便り「ネクストレター」に活動状況を記載し、毎月発行され郵送されている。	0
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	0
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	0
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	0
	総 合 評 価	\bigcirc

備考欄】

令和2年3月24日までは運営推進会議を開催していたが、コロナ流行のため5月、7月、9月、11月、1月各月は、市の指示に従い「書面開催」として案内を出し、必要な連絡・資料送付を行っている。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の 実践状況(外部評価)が適切であること。
- 2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
	(例示)
2. 事業所と 地域のつきあ い	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団な どの地域に密着した団体との交流会を実施している。
	② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進	(例示)
会議を活かし	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。
た取り組み	② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
. Ismall	(例示)
4. 市町村との連携	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。
	② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示)
6. 運営に関	① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。
する利用者、 家族等意見の 反映	② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。
	③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価				0	×	×	0	×	×	0	0
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	0										